

教育方針	徳・知・体の調和のとれた人格の完成を目指し、民主的な国家と平和な社会の形成者となるにふさわしい、たくましく心豊かな人間の育成を期する。		重点努力目標	人格の向上を目指し、自ら学び鍛え、社会に貢献できる生徒の育成	
領域	評価項目	具体的目標	評価	目標の達成状況	次年度の改善方策
学習指導	家庭学習の充実	考查期間中の家庭学習時間1日200分以上 A:200分以上、B:199～195分、C:194～190分、D:189～185分、E:185分未満	A	201分/日	家庭学習の習慣化を図るために、課題の効果的な与え方により、学習意欲の向上につなげる。
	教科指導の充実	明確な目的意識を持った授業への取組を、生徒、保護者、教職員の80%が肯定 A:80%以上、B:79～75%、C:74～70%、D:69～65%、E:65%未満	A	生徒83%、保護者83%、教職員87% 平均84%	授業での端末の活用をさらに推進し、教職員のITC活用に関するスキルアップ向上にも努める。
		対話的、主体的な深い学びを取り入れた授業が、授業時数の60%以上 A:60%以上、B:59～55%、C:54～50%、D:49～45%、E:45%未満	A	教職員85%	
	資格取得の充実	ICTの活用などによる分かる授業づくりへの取組を、生徒、保護者、教職員の85%が肯定 A:85%以上、B:84～80%、C:79～75%、D:74～70%、E:70%未満	A	生徒83%、保護者88%、教職員91% 平均86%	
生徒1人1資格以上取得 A:1以上、B:0.99～0.95、C:0.94～0.90、D:0.89～0.85、E:0.85未満		A	1.04/人	生徒への受験案内を周知徹底し、受験者数の増加を図る。	
生徒指導	生活指導の充実	気持ちのよい挨拶ができていないことを、生徒、保護者、教職員の90%が肯定 A:90%以上、B:89～85%、C:84～80%、D:79～75%、E:75%未満	B	生徒93%、保護者89%、教職員78% 平均86%	読教育と個性を伸ばす教育を行う。
		基本的な生活習慣を身に付けさせる指導の徹底を、生徒、保護者、教職員の85%が肯定 A:85%以上、B:84～80%、C:79～75%、D:74～70%、E:70%未満	A	生徒84%、保護者93%、教職員78% 平均85%	
	生徒一人一人に応じたきめ細やかな指導を、生徒、保護者、教職員の75%が肯定 A:75%以上、B:74～70%、C:69～65%、D:64～60%、E:60%未満	A	生徒97%、保護者85%、教職員84% 平均89%		
交通安全指導の充実	交通事故発生件数0件 A:0件、B:1～2件、C:3～4件、D:5～6件、E:7件以上	D	6件	交差点における安全確認の励行を呼びかける。	
特別活動	部活動指導の充実	県総体160名以上、高文祭80名以上、四国大会7部以上出場 A:100%、B:99～95%、C:94～90%、D:89～85%、E:85%未満 達成	A	総体169名、高文祭116名、四国大会出場4部 平均102%	2年次以降の部活動加入率を高める。
	交流活動・ボランティア活動の充実	交流活動40回以上、ボランティア活動延べ1500名以上参加 A:100%、B:99～95%、C:94～90%、D:89～85%、E:85%未満 達成	E	交流活動34回、ボランティア活動6名	ボランティア活動の情報提供を積極的に行う。
進路指導	進路指導・就職指導の充実	課外授業の充実を、生徒の75%が肯定 A:75%以上、B:74～70%、C:69～65%、D:65～60%、E:60%未満	A	生徒89%	進路選択にミスマッチが起こらないように、適切な情報提供と個に応じた細やかな指導を行う。
		進路研究を通じた将来に対する生活設計の確立を、生徒、保護者、教職員の75%が肯定 A:75%以上、B:74～70%、C:69～65%、D:64～60%、E:60%未満	A	生徒80%、保護者88%、教職員83% 平均84%	
		適切な進路情報の生徒、保護者への提供を、生徒、保護者、教職員の80%が肯定 A:80%以上、B:79～75%、C:74～70%、D:69～65%、E:65%未満	A	生徒95%、保護者92%、教職員89% 平均92%	
教育全般	伝統校にふさわしい校風の維持	校訓「鍛」を意識した教育活動を、生徒、保護者、教職員の80%が肯定 A:80%以上、B:79～75%、C:74～70%、D:69～65%、E:65%未満	A	生徒92%、保護者95%、教職員89% 平均92%	自己肯定感、自己有用感を高めさせる指導を実践する。
	南高の強みを生かした教育の充実	学校行事などへの真摯な取組を、生徒、保護者、教職員の85%が肯定 A:85%以上、B:84～80%、C:79～75%、D:74～70%、E:70%未満	A	生徒95%、保護者86%、教職員85% 平均88%	
	積極的な情報収集と発信の充実	家庭との連携の充実を、保護者、教職員の85%が肯定 A:85%以上、B:84～80%、C:79～75%、D:74～70%、E:70%未満	A	保護者82%、教職員87% 平均85%	学校と家庭で情報共有を確実に進行。
		ホームページアクセス数1日平均800アクセス以上 A:800以上、B:799～750、C:759～700、D:699～650、E:650未満	E	平均330	
	安心・安全な学校づくりの充実	教育相談体制の充実を、生徒、保護者、教職員の80%が肯定 A:80%以上、B:79～75%、C:74～70%、D:69～65%、E:65%未満	A	生徒90%、保護者89%、教職員75% 平均84%	多様な生徒に対応した生徒に寄り添う指導を行う。
		人権尊重の取組の充実を、生徒、保護者、教職員の80%が肯定 A:80%以上、B:79～75%、C:74～70%、D:69～65%、E:65%未満	A	生徒93%、保護者90%、教職員89% 平均91%	
		校内施設・設備の確実な点検と整備を、生徒、保護者、教職員の80%が肯定 A:80%以上、B:79～75%、C:74～70%、D:69～65%、E:65%未満	A	生徒90%、保護者92%、教職員77% 平均86%	
	生徒の指導者・支援者としての自覚	学校防災マニュアルの適切な運用を、教職員の80%が肯定 A:80%以上、B:79～75%、C:74～70%、D:69～65%、E:65%未満	A	教職員96%	危険箇所の点検・整備を早急に実施する。
		校内研修10回以上実施、校外研修30回以上参加 A:100%、B:99～95%、C:94～90%、D:89～85%、E:85%未満 達成	A	情報セキュリティ研修、ICT活用授業他	ICT活用のスキル向上に向けて情報交換や研修を充実する。
会議時間の削減 A:25%以上、B:24～20%、C:19～10%、D:9～5%、E:5%未満		A	50分から約20分に短縮(40%減)	会議の効率化、ペーパーレス化等により仕事の効率化を進める。	
働き方改革	ノー残業デーを年間5回実施 A:5回以上、B:4回、C:3回、D:2回、E:2回未満	A	5回		

※ 評価は5段階（A：十分な成果があった B：かなりの成果があった C：一応の成果があった D：あまり成果がなかった E：成果がなかった）とする。